

平成30年度 事業報告

1. 概要

少子高齢者が進み労働人口が減少している中、働く意欲のある高齢者年齢にかかわらず、その能力や経験を活かして活躍し続けることができる「生涯現役社会」の実現が強く求められており、シルバー人材センターの果たす役割の重要性と地域社会の期待は一層大きなものとなっています。

平成30年度は、仲善広域シルバー人材センターとしての事業拡大と会員拡大などを目的に、独自に地域性を生かした「中長期計画」を策定し、それに伴う安全就業指針など就業環境の見直しを目的に進めていくこととなりました。

こうした中、仲善広域シルバー人材センターは、基本理念である「自主・自立、共働・共助」の精神のもと、地域の高齢者が長年培った知識・経験・技能を地域で生かし、「生涯現役」を目標に、活力に満ちた魅力あるシルバー人材センターの推進に努めてまいりました。

その結果、平成30年度の実績を見ますと、年度末会員数は1,065人で前年と比べ15人減少し受注件数は受託、派遣と合わせて8,692件で、158件の増となっています。また、契約金額では649,656千円で前年と比べて2,060千円減少しており、会員が社会に貢献するという姿勢は向上しているものの、1件当たりの受注の規模は減少するという結果となりました。

また、会員数の確保・増加のため、ホームページの活用やチラシの配布、構成市町の広報紙に入会案内の掲載など、普及啓発に努め、発注者や会員へのアンケート調査を行い地域ニーズの掌握に努めシルバー事業の運営に反映できるよう調査を実施しました。

以下、主な事業活動について報告いたします。

I シルバー人材センター事業

1 請負・委任による就業機会の提供

高齢者の生きがいの充実と福祉の増進を図ると共に、活力ある社会づくりに寄与するため、臨時的短期的な仕事の就業機会を提供すると共に、多くの会員が就業機会を得られるよう努めました。

2 職業紹介事業

臨時的かつ短期的又はその他の軽易な業務を希望する高齢者に職業紹介をすることにより社会参加の喜びや、生きがい対策を図れる機関としての役割を果たすため、職業斡旋事業を本年度新たに取り組みました。

3 労働者派遣事業

香川県シルバー人材センター連合会仲善広域事務所として、派遣労働を希望する会員を対象に、労働者派遣による就業機会の提供に努めました。

4 講習会の開催

高齢者の資質の向上のための技能、技術、知識の取得やサービスの向上を図るため、より広い分野での仕事の確保と提供を目的として香川県シルバー人材センター連合会主催の技能講習会、またセンター主催の講習会を開催しました。

講習会の開催

- | | | | |
|---------------|------|---------------|------|
| ・造園（植栽・剪定）講習会 | 延38名 | ・刈払機作業安全衛生講習会 | 延8名 |
| ・介護施設調理補助講習会 | 延30名 | ・安全運転講習会 | 延45名 |
| ・清掃関連講習会 | 延18名 | ・高齢者向けの料理講習会 | 延22名 |
| ・事務補助講習会 | 延59名 | | |

5 普及啓発活動

シルバー事業の理念を周知し信頼を得られるよう、行政機関の広報紙・行政放送（オフトーク通信）、会員情報紙を広く活用した周知や各種イベント会場でのパンフレットの配布等や、誰もが気軽に見られるホームページを更新し、普及啓発に努めました。

また、新聞に折り込みチラシの配布も行いました。

- | | | |
|------------|---------------------|---------|
| (1) イベント参加 | ・文化祭 善通寺市民文化祭作品出展 | |
| (2) 会議の開催 | ・シルバー事業推進委員会 | 開催回数4回 |
| | ・女性会員活動委員会役員会 | 開催回数4回 |
| (3) 広報紙掲載 | ・善通寺市・まんのう町・琴平町の広報紙 | 掲載回数12回 |
| (4) 会報の発行 | ・発行回数 | 2回 |

6 安全・適正就業の推進

会員の就業中または就業途上における事故防止のため、安全パトロール指導員によるパトロールや、安全運転意識の向上を図るため、安全適正就業講習会の実施や、パンフレットの配布を行い、安全就業や事故防止対策に対する意識高揚に努めました。

- | | | |
|------------|--------------|--------|
| (1) 会議の開催 | ・安全・適正就業委員会 | 開催回数3回 |
| (2) 講習会の開催 | ・交通安全講習会 | 参加者20名 |
| | ・自動車安全運転適性診断 | 参加者52名 |
| | ・安全啓発講義 | 参加者36名 |

7 調査研究

発注者や会員へのアンケート調査を実施し、シルバーに対する意見・要望・苦情を知ると共に会員から事務局に対して一層改善の要望や指摘を伺い今後の事業運営に反映させ、地域から信頼されるセンターを目指すため調査を実施しました。

8 就業開拓と就業率向上

シルバー事業にふさわしい仕事を受注するため、就業開拓員の協力いただき企業・事業所・家庭へ訪問し就業機会の開拓や掘り起しなど就業機会の確保に努めました。

また、適正就業を目的として会員への公平・適正な就業機会を提供するためワークショップを推進しました。

9 相談・情報提供

入会を希望する高齢者を対象に入会説明会を開催し、併せて就業等に係る相談や情報提供を実施しました。

- ・入会説明会の開催 開催回数 12回、入会者数 126名

10 社会参加活動の推進

会員の社会参加活動として「できることを」、「できる範囲内で」行う社会活動として、地域の公園や公共施設の清掃活動や福祉施設への慰問等を行い、会員相互の連携意識の高揚を図りました。

- (1) 清掃奉仕活動
 - ・善通寺地区センター 参加者 40名
 - ・まんのう地区センター 参加者 24名
 - ・琴平地区センター 参加者 21名
- (2) 「タッチの癒し」施設訪問
 - ・仙遊荘 ・ねんりん荘 ・満濃荘 ・仲南荘
 - ・白百合荘 ・ねんりんの家
 - 参加者 延 397名

11 その他の事業

高齢者を対象にしたシルバー交流サロン「仲善広場」の運営や、買い物弱者を対象にした「移動販売」を実施し、地域住民とのふれあいを深めシルバー事業の拡大につなげました。

- (1) 「仲善広場」の実施 開催回数 20回 利用者 延 596名
- (2) 「移動販売」の実施 販売日数 122日 利用者 延 6,342名

II 法人管理事業

1 会員の状況

平成31年3月末現在の会員数は、男性652名、女性413名、合計1,065名となっています。地区別では善通寺地区522名、まんのう地区362名、琴平地区181名であります。

2 公益法人制度の対応

平成24年4月1日から移行した公益法人運営は、関係機関の指導、助言のもと、健全な財政運営を図り、適切な財産管理をおこないました。

3 定時総会等の開催

- ・会議名 定時総会 開催回数 1回
- ・会議名 理事・監事合同役員会 開催回数 13回